

事業所名

子どもの広場今池

## 支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2024年

12月

1日

法人（事業所）理念		私たちは、相互の尊敬と思いやりの心を指針とし、たゆまぬ実践と研究に取り組むことにより、共生社会の実現を目指して事業を行います。		
支援方針		精神的・社会的・性的・生活的の4つの自立を目指す。		
営業時間		平日 10時30分から 17時45分まで 学校休業日 9時30分から 16時45分まで	送迎実施の有無	あり <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">なし</span>
支 援 内 容				
提供プログラム		個別療育（小学校6年生まで）、くもんプログラム イベントプログラム（臨床美術、季節のイベント、おでかけ等）		
本人 支 援	健康・生活	日常生活動作の自立に向けた援助を行っています。個々の様子に合わせて、SST支援も行っていきます。 家族からの本人の体調の聞き取り・視診等を取り入れ、体調（生活）の安定を図っています。 活動環境の構造化支援を取り入れています。		
	運動・感覚	個々の様子に合わせて、ビジョントレーニングや感覚トレーニングの実施をしています。 日常生活動作の獲得・向上に向けた取り組みとして、手指の巧緻性の向上を目指した課題を提供しています。 体幹トレーニング等を取り入れ、姿勢保持ができるように目指しています。 書字ができるように目指し、運筆支援等を取り入れています。 本人の様子に合わせて、口模倣等の発語トレーニングも支援の中に取り入れています。		
	認知・行動	数・空間などの認知と概念形成の支援を取り入れています。 形や色の認識を促進するマッチングトレーニングから、ひらがなの認識に繋がるように支援を行っています。 個々の様子に合わせて、シール貼り等のビジョントレーニングや感覚トレーニングの実施をしています。		
	言語 コミュニケーション	気持ちの自覚や表出の機会を取り入れ、コミュニケーションを広げられるように目指しています。 個々の障害特性に応じたひらがな練習等の書字援助を行っています。 スタッフとの会話によるコミュニケーション力の練習機会を提供しています。 個々の様子に合わせて、文字・絵カード等を用いた適切なコミュニケーション手段の活用練習を取り入れています。 個々の様子に合わせて、マカトン等ジェスチャーによる多様なコミュニケーションおよび発語支援を実施しています。 絵本を用いた言語への親しみ支援を取り入れています。		
	人間関係 社会性	家族以外の人とのアタッチメント形成を促し、社会性の基礎を育みます。 ルール理解が必要な療育遊びへの参加機会を取り入れています。 年齢や発達に応じて見立て遊び等、簡単な役割参加の機会を支援の中に取り入れています。 見通しをする体験の設定を活動プログラムの中に導入しています。 イベントやグループ活動を通じた様々な人との交流の機会を提供しています。		
家族支援		発達状況や特性の理解に向けた相談援助を行います。 子育てに関する困りごとに対する相談支援を行います。	移行支援	就園・進級・就学に向けたステップアップ支援を行います。
地域支援・地域連携		保育所・学校との情報連携、相談支援事業所との情報連携を行っています。 千種区子ども部会及び自立支援協議会を行っています。	職員の質の向上	月1回の社内研修及び外部研修（随時）への参加 朝礼および週1回の事業所内ミーティングの実施 個別検討会議（必要に応じて随時）の実施
主な行事等		季節の月間イベント（七夕・ハロウィン・クリスマス） 長期休暇イベント（お買い物ごっこ、おでかけ、調理、臨床美術等）		